

活動名：第 11 回福島民報杯スポ少サッカー岩根大会 U10

日 程：令和 5 年 9 月 2 日（土）・3 日（日）

会 場：本宮運動公園（クレー）

参 加：E4・E3 選抜（4 名） 計 12 名

帯 同：設楽コーチ

サポート：貝和コーチ

結 果：予選リーグ

VS 岩根 7:0 ○

VS 船引 B 1:0 ○

VS 大玉 2:1 ○

リーグ 1・2 位トーナメント

VS アーレ E3 3:1 ○

VS 大玉 0:0 PK4:3 ○

優勝/8 チーム

報 告：設楽

先月は TRM（練習試合）で親睦し、日頃から仲良くさせていただいている岩根 SSS さんの主催大会に招待されて、U8、U10、U12 の部に 4 チーム出場させていただきました。また、U10 の部には 2 チーム参加の枠をいただき、通常は E3 クラスが出場できないのですが、今回は E3・E4 の 2 チーム構成で、E3 クラスは人数が多いため、E4 クラスへリフティング記録 55 回以上の 4 名を加え、E3、E4 クラスを各 12 名程度として分けて出場しました。

では E4 クラスについて報告いたします。

4 年生を主体としたチームでしたが、入会が今年の子がほとんどのため、まだまだサッカーを始めたばかりで基礎技術が低いことから、試合ができるレベルでは無い中、3 年生の助っ人 4 名は入会も早く自主トレによってリフティング回数を多く記録することができる子たちであったため、3 年生に頼らざる負えない試合内容でしたが、その中でもキャプテンの 4 年生かなた君が二日間、しっかりとチームをまとめ、みんなを引っ張り、試合では守りを固め、チームワークを育てて元気なプレーを見せてくれました。また、みんなもキャプテンに従い、仲良く試合を楽しみ、今回は見事「優勝」することができました。

今大会の試合の中でも一番苦しかった試合は、アーレ E3 との準決勝だったと思います。

4 年生だけで構成したメンバーで立ち向かったのですが、相手の E3 クラスの攻めや守りの勢いに 4 年生たちははてんでこ舞いでした。そして前半に豪快な E3 なつき君のミドルシュートを受けて失点……。このまま終わるわけにはいかない E4 チームとしては、後半に 3 年生の点取り屋を投入するしかなく 3 人の四年生と入れ替えて、なんとか逆転することができ勝利しました。四年生たちも三年生たちの勢いに圧倒された試合でしたが、なんとか面子を保つことができたのでホッとしたと思います。

E3 クラスの 3 年生たちは今回の大会では、とても頑張っていたと思います。この気持ちを忘れず、日頃の自主トレに励み、早くリフティング記録を伸ばして、E4 クラスの大会に 4 年生たちと一緒に出られるよう精進してほしいと思います。

決勝戦では予選で戦った大玉 SSS さんと再び戦うようになりましたが、一方的に攻め込む試合運びでしたが、固い守りを破ることができず、PK 戦へもつれ込み、今回の大会では誰も GK をやりたい子がいない中、3 年生のこうめい君が自ら GK を志願してきたので、迷うこと無く任せる流れになり、また PK を蹴りたい子もいない中、キャプテンのかなた君を含め 3 年生 3 名の 4 名が蹴りたいと志願してきたことから、直ぐに PK メンバーを決めることができました。これで負けてしまうなら仕方ないと天にお任せする気持ちでしたが、4 人目からサドンデスになった場合の 5 番目以降に蹴る子を決めるのに自主的に蹴りたい子はいなかったのが苦勞しました。コーチ側で無理矢理の順番抜擢となってしまうので心配しましたが、なんとか 4 番目で決着をつけることができ良かったです。

やはり自ら蹴りたいと言った子たち 4 名の PK シュートは素晴らしいキック力とシュートコースに蹴り込み危なげなく得点することができたので、そのメンタルには感心しました。また、自ら GK を志願したこうめい君の姿も、ボールを怖がらず止めるぞ！と強い気持ちの立ちばか姿勢に感心させられました。

決勝戦では、一緒に出場した他チームのアーレメンバーたちが一帯となって大きな声で応援してくれたことで、ホームグラウンドのような雰囲気を作ってくれました。アーレファミリーの絆を感じられとても感動しました。

暑い気温と日差しの中、二日間を通して沢山の経験ができたと思います。

保護者の方も日頃の練習風景とは違い、子どもたちの真剣勝負の戦いに感動されたと思います。今後もますます成長が期待できる年代ですので、今後も応援をよろしくお願いいたします。また、この年代はゴールデンエイジ（即座に物事を習得できる年代）に入ってきています。そのため、週の全体練習だけでは足りません。自主トレしている子としてない子の差がどんどん開く年代なので、4 年生メンバーは特に日頃のリフティング練習にチャレンジして自らの記録更新に挑み、基礎技術の成長を期待したいと思います。その努力から 6 年生には今回以上のしっかりとした試合ができ、相手と戦える技術が身につけてきます。これからの成長を楽しみにしております。

最後に、保護者の PK 戦に参加していただいた 6 年生のご父兄さま、PK は独特の緊張感があり、子どもたちの応援を背に久しぶりの緊張だったと思います。ご協力をありがとうございました。そして、素晴らしい大会を開いていただいた岩根 SSS さま、協賛企業さま、交流していただいたチームの皆さま、二日間ありがとうございました。



コーチ：設楽









連覇

FCアーレー4がV

▽U-10の部FCアーレー4小林奏太主将（日和田小4年）最近は優勝できていなかったのうれしい。みんなが一団となってパスを回し、点が取れて良かった。

第11回 福島民報杯少サッカー岩根大会

杯少サッカー岩根大会（毎日民報本宮販売センター、スポニチ福島支局など協賛）は2、3日、本宮市・本宮総合グラウンドで行われた。8チームが参加したU-12（小学6年生以下）の部決勝は、安積第三SSSが2-1で船引SSSを破り頂点に輝いた。また、8チームによるU-10（4年生以下）の部決勝では、FCアーレー4がPK戦の末に大玉FCを下し優勝した。

▽U-12の部 ①安積第三SSS②船引SSS③FCアーレー4④岩根SSSB⑤岩根SSSA⑥行権SSS⑦大玉FC⑧本宮SSS

▽U-10の部 ①FCアーレー4②大玉FC③安積第三SSS④FCアーレー3⑤船引SSSB⑥岩根SSS⑦本宮SSS⑧船引SSSA

